

## 令和6年度各部事業報告

### 総務部

#### 1. 会則及び諸規程の整備

「長崎県土地家屋調査士会会則施行規則」の一部改訂（鉄道に新幹線の追加）等の整備を行いました。

#### 2. 政治連盟への対応

政治連盟と定時総会・懇親会の来賓者の確認を行いました。また、公明党長崎県本部との政策要望懇談会に公益社団法人長崎県公共嘱託登記土地家屋調査士協会と共に参加しました。

#### 3. その他

- (1) 土地家屋調査士会諸規程集を発刊しました。
- (2) 事務局の苦情電話対応マニュアルを作成しました。

### 財務部

#### 1. 財務改革の検討

将来の会員数のシミュレーションを行い、会費収入がどのように推移していくか検討しました。また、支出内容の精査・検討を行いました。

#### 2. 事務局体制の充実

3名体制で事務局の運営を行い、円滑に事務を進めました。物価上昇が続いているため物価上昇手当を継続して支給し、実質的な給与の目減りに対応しました。

#### 3. 土地家屋調査士国民年金基金及び日調連共済会の取扱う各種保険の斡旋

全体研修会にて会員に対し、土地家屋調査士国民年金基金の加入啓発を行いました。

新入会員4名に対し、入会手続き時に国民年金基金及び日調連共済会の各種保険の加入啓発を行いました。

#### 4. 賠償責任保険事故処理委員会の検討、設置

賠償責任保険事故処理委員会の設置の検討を、昨年に引き続き行いました。適正な保険運用のために賠償責任保険事故処理委員会設置規則を作成し、理事会にて承認されました。

#### 5. 親睦事業の実施

日調連主催の親睦ゴルフ・観光、九B主催の親睦ゴルフへの参加費の一部補助を行いました。

親睦旅行（大阪市）を企画し、14名の会員、1名のご家族に参加いただきました。参加者には一部補助を行いました。

新しい親睦事業として令和7年1月にパークゴルフを企画していましたが、会場に空きがなく、やむなく中止しました。

## 業務部

### 1. 「土地家屋調査士業務取扱要領」及び「土地建物実地調査要領」の研究

各要領について業務部会で情報共有し、意見交換をしました。また、令和6年7月9日第1回全体研修会に「登記基準点測量」を企画しました。

### 2. 業務改善に関する企画

(1) 登記業務に関する研究、情報収集と分析については、九州ブロック協議会担当者会同で協議したものをまとめ、本会ホームページ会員専用に掲載することで情報を提供しました。

(2) 令和6年5月30日、10月1日、12月18日に長崎地方法務局と事務打合せ会を行いました。なお、この内容については、会員に募集した上、業務部研修部合同部会及び常任理事会で検討したものを打合せ事項としております。また、内容については本会ホームページ会員専用に掲載しております。

### 3. 境界鑑定委員会の事業推進

令和6年10月17日、12月12日、令和7年2月17日に境界鑑定委員会を開催しました。内容は、地図作成事業の種類や現状、地図作成年度の測量器械の沿革、地図オープンデータの取り扱い、地図の実務上の取り扱いについて研究しました。

また、これらの研究成果として第3回全体研修会で「公図の取り扱い」の講義を行いました。

## 研修部

### 1. 研修会の実施

(1) 全体研修会を3回開催しました。

＜第1回＞

日 時：令和6年7月9日（火曜日）午前11時～午後4時

会 場：アルカディア大村 コンベンションホール

内 容：第1部 「管理人制度の概要と実務」について

講 師：弁護士 荒井 達也 様

（日調連eラーニングより）

## 第2部 「登記基準点測量」について

講師：日本土地家屋調査士会連合会

登記基準点評価委員会 横矢 博史 様

出席状況：132名（72%）

### <第2回>

日 時：令和6年11月12日（火曜日）午前11時～午後4時

会 場：アルカディア大村 コンベンションホール

内 容：第1部 「長崎会財務シミュレーション報告」

財務部 秋寄喜多郎 部長

「九州ブロック協議会担当者会同報告」

各部担当者

第2部 「土地家屋調査士の今後の将来性」

「日本土地家屋調査士会連合会の活動」

講師：日本土地家屋調査士会連合会

会長 岡田 潤一郎 様

出席状況：121名（66%）

### <第3回>

日 時：令和7年2月28日（金曜日）午後1時～午後4時

会 場：アルカディア大村 コンベンションホール

内 容：第1部 「ハラスメント」について

講師：塩飽志郎法律事務所 弁護士 北爪 宏明 様

第2部 「公図の取扱い」について

講師：境界鑑定委員会

出席状況：137名（76%）

### （2）令和6年度年次研修（第1期）を開催しました。

日 時：令和7年1月25日（土曜日） 午後1時～午後4時10分

会 場：アルカディア大村 コンベンションホール

内 容：第1部 「職務上請求書の取扱い」について（DVD映像）

講師：神奈川県土地家屋調査士会 大竹 正晃 様

第2部 「土地家屋調査士の懲戒制度と懲戒処分事例」について

（DVD映像）

講師：弁護士 秋保 賢一 様

第3部 グループディスカッション

出席状況：52名（84%）

### （3）日調連ウェブサイト内の研修インフォメーションへの研修会情報の登録 (第1回全体研修会)を行い、他県会との情報共有に努めました。

## 2. 日調連、他県会、他団体主催の研修会の案内と参加支援

### （1）他県会または他団体主催の研修会情報を会員へ提供し、積極的な継続学習を促しました。

### （2）日調連主催の土地家屋調査士特別研修の第19回開催への対応及び第20

回の募集に対する対応を行いました。

### 3. CPD制度への対応

- (1) 全体研修会・年次研修におけるCPDポイントの管理を行いました。無料相談会や支部研修会、出前授業等におけるCPDポイントの付与についても支部と連携しながら行いました。
- (2) CPDポイントの自己申告分の管理・登録が適正に行われるように対応しました。

### 4. web研修への対応

- (1) 各会員が事務所等での受信が可能となるように、本会研修会のweb配信を実施しました

## 広報部

### 1. 会報ながさきの発刊

10月に第78号会報ながさき、3月に第79号会報ながさきを作成し、長崎会webサイト上で会員への情報提供を行いました。

### 2. 長崎会webサイトの利活用推進

一般用のサイトにおける無料相談会等の告知、会務報告の掲載を行いました。

### 3. 啓発活動

- (1) 各支部の無料相談会告知、支援、行政庁の主管する市民相談への支援を行いました。
- (2) 各支部の出前授業への支援及び告知
  - ・令和6年11月14日に佐世保支部の鹿町工業高校出前授業を支援しました。
  - ・令和6年12月4日に長崎支部の長崎市立北陽小学校の出前授業を支援しました。
  - ・令和7年2月12日に長崎支部の長崎工業高校出前授業を支援しました。
- (3) カレンダーの作成協力

前年に引き続き、「土地家屋調査士カレンダー」の申込受付を行い、31名、1,108部の作成となりました。啓発活動の一環として毎年継続していきます。
- (4) PR活動の継続
  - ・ラブフェス2024に協賛し、令和6年11月3日～4日の2日間、長崎地方法務局にも呼びかけ、協働でブース出展をしました。
  - ・長崎新聞において山口会長のトップインタビュー記事の掲載を行いました。

- ・島原支部の「島原市空き家対策の手引き」への広告掲載の支援をしました。
- ・令和7年3月12日～31日の間にKTNテレビ長崎、FM長崎で長崎県土地家屋調査士会のCMを放送しました。

## 社会事業部

### 1. 制度対策に関する対応

- (1) 所有者不明土地問題に関する対応として、九州ブロック担当者会同で得た情報をもとに、長崎地方裁判所へ所有者不明土地財産管理人選任に関し、土地家屋調査士の利活用をお願いしました。
- (2) 狹あい道路整備事業に関する研究として、長崎県公共嘱託登記土地家屋調査士協会主催の「狭あい道路に関する公開セミナー」に参加し情報収集しました。
- (3) 地図作成事業の推進に役立つように、地籍問題研究会定例会テーマ「筆界未定地の解消にむけて」の内容を情報共有しました。
- (4) 金融機関等への対応として、ポリテクセンター長崎及び十八親和銀行と研修会に関し協議しました。本年度は、九州労働金庫長崎支店の新人行員を対象とした研修会（勉強会）を行いました。

## 境界問題相談センターながさき

### 1. センター業務の運営

令和6年度のセンター利用状況は下記のとおりでした。

年度 件数	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
受付件数	1	0	0	4	13
受付相談	1	0	0	4	5
相談手続	0	0	0	1	0
調停手続	0	0	0	0	0

上記の内、受付相談の支部別実施件数は以下のとおりでした。

(※ ( ) 内の数字は受付相談対象地の所在を表す)

年度 支部	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
長崎支部	1 (1)	0 (0)	0 (0)	2 (2)	1 (1)
大村支部	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)
諫早支部	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	1 (1)
島原支部	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
佐世保支部	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (3)
平戸支部	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
五島支部	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
壱岐支部	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
対馬支部	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

- (1) センター業務の実施、運営について、令和7年1月に弁護士会担当者と次期運営委員会検討内容の情報共有をしました。
- (2) 規則、運営規程、マニュアル等の見直しについて、部内でマニュアルの確認をし、マニュアル改訂・更新をしました。
- (3) 大分会及び福岡会の全体研修会で行われた「ADR研修」に参加し情報収集しました。
- (4) 長崎地方法務局筆界特定室の筆界特定室担当官と、ADR・筆界特定の連携について意見交換しました。